

問1 こん虫がたくさんいるのは、どのような場所ですか。

問2 ^{しぜん}自然を調べるときに、まず^{さいしょ}最初におこなうことは何ですか。

問3 赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。

問4 体が「頭」「むね」「はら」の3つの部分に分かれていて、むねに6本のあしがある動物のなかまを何といいますか。

問5 植物の実^さは、花が咲いたあと、どこにできますか。

問6 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

問7 植物に実^さができるのは、どのようなことがおこったあとですか。

問8 ホウセンカの花が咲いた後^さにできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

問9 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

問10 アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。

問11 こん虫のからだの部分のうち、6本のあしがついている部分はどこですか。

問12 植物が成^{せい}長して実^さができるのは、どのようなになった後ですか。

問13 チョウの育ち方で、よう虫の次になり、せい虫になる前の時期を何といいますか。

問14 植物の高さのことで、地面からいちばん上の葉のつけ根までの長さのことを何といいますか。

問15 石の下などの日かげをさがすとよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。

問16 モンシロチョウのたまごは、どこにうみつけれられますか。